



みんなでやろうぜ！

協働のまなびくら

～地域自主組織とまちづくり地区会議※の現在の状況～

大山町は、住民と行政との協働のまちづくりを進めるため、平成21年12月から、旧小学校区ごとに、住民主体でまちづくり活動を行う取り組みをスタートし、今年度で10年目に入りました。

この間、集落の健康診断、集落座談会、10地区ある旧小学校区ごとのまちづくり地区会議（月1回）での事業実行と組織化の準備等の取り組みを経て、現在、7つの地域自主組織の設立が進んできました。

まちづくり委員（地域自主組織は各組織委員）としての住民みなさんの関わりも、延べ800人以上となり、地域自主組織やまちづくり地区会議で活動を共にされた方、参加された方、またその取り組みを耳にされた方も、年を追うごとに増えてきました。

地区ごとの取り組みも、地区のニーズに合うよう、住民自らの手で、それぞれの地域性にあった事業が実施され、試行錯誤と年度ごとに新たな

事業が行われています。

地域自主組織が設立されていない3つの地区でも、地域自主組織の設立に向けた取り組みが実施されています。まずは参加することから、地区ごとの活動にご協力いただければと思います。

また、最初に設立された地域自主組織「ふれあいの郷かあら山（高麗地区）」でもようやく5年です。引き続き、お住まいの地域自主組織への参加協力をお願いいたします。

今後、人口減少・少子高齢化による担い手不足の影響で集落の活力低下が進み、災害・福祉・農業・環境・生活など多分野において、これまでできていたことができなくなることで予測されます。10年先の地域活動の受け皿として、今から準備を進め、「住みよい大山町」「楽しく・わくわくする大山町」をみんなで一緒になつてつくりましょう。



▲町内各地で行われる海岸清掃

組織の連携も強化！

不定期ですが、地域自主組織・まちづくり地区会議の会長会を開いています。本会は、協働のまちづくりを進めるための、行政への提言、各組織の横の連携、情報共有などを行っています。

各地区の活動を

もっとオープンに！

広報だいせん7月号から、各組織の活動の様子を連載します。楽しみにご覧ください。

◆問い合わせ先

企画情報課

☎0859・54・5202